【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2001-186566(P2001-186566A)
【公開日】平成13年7月6日(2001.7.6)
【出願番号】特願平11-367689
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｌ
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｓ
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｖ
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０３
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月10日(2006.4.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【特許請求の範囲】
【請求項１】 携帯端末と機器とで通信を行う通信システムにおいて、前記携帯端末が、自携帯端末の状態の変化を検出する検出手段と、この検出手段によって検出された結果に基づき自携帯端末と通信可能な機器を検索する検索手段と、この検索手段により検索された機器に所定の通知を発行する通知発行手段とを具備し、前記機器が、前記携帯端末より発行された通知を受けて予め決められた機能を実行する機能実行手段を具備することを特徴とする通信システム。
【請求項２】 請求項１記載の通信システムにおいて、前記所定の通知が前記携帯端末の状態の変化の通知であることを特徴とする通信システム。
【請求項３】 請求項１記載の通信システムにおいて、前記携帯端末の検索手段が、前記検出手段により検出された前記携帯端末の状態の変化が一定の条件を満足したとき前記機器の検索を行うことを特徴とする通信システム。
【請求項４】 請求項１記載の通信システムにおいて、前記機器の機能実行手段が、前記携帯端末より発行された通知を受けて前記携帯端末の状態の変化を表示することを特徴とする通信システム。
【請求項５】 請求項１記載の通信システムにおいて、前記携帯端末が回線と接続するための回線接続手段を有し、前記検出手段は前記回線接続手段を介して受信した呼び出しを前記状態の変化として検出することを特徴とする通信システム。
【請求項６】 請求項５記載の通信システムにおいて、前記携帯端末が前記回線接続手段により接続された相手より転送されてきた情報を前記検索手段により検索された機器にさらに転送する手段を具備することを特徴とする通信システム。
【請求項７】 請求項５記載の通信システムにおいて、前記機器が、情報を前記携帯端末に転送する手段とをさらに具備し、前記携帯端末が、前記機器より転送されてきた情報を前記回線接続手段により接続された相手にさらに転送する手段を具備することを特徴とす

る通信システム。

【請求項８】 携帯端末と機器との通信方法において、前記携帯端末の状態の変化を検出する段階と、前記検出された結果に基づき前記携帯端末と通信可能な機器を検索する段階と、前記携帯端末から前記検索された機器に所定の通知を送る段階と、前記携帯端末からの通知を受けた前記機器において予め決められた機能を実行する段階とを有することを特徴とする携帯端末と機器との通信方法。